

# 竹原貿易港の あゆみ

開港50周年記念



*Photograph of the Takehara port*



## ご挨拶

竹原市長

今 榮 敏 彦

本年、ここに竹原貿易港開港 50 周年を迎えることが出来ましたのは、開港に当たりご尽力いただきました諸先輩方をはじめ、国や広島県、さらには、港湾事業者など、多数の方々によるものであり、そのご功績に敬意を表しますとともに、偉大な財産を継承させていただいていることを衷心より感謝申し上げます。

瀬戸内の美しい海と山の緑に囲まれた竹原貿易港は、江戸時代の初めから社会情勢の変化に対応しながら、幾度となく整備・拡張が図られ発展してまいりました。昭和 46 年 4 月 1 日には、外国貿易港として指定を受け、近年、年間平均 40 隻あまりの外国船が入港するなど、芸南地域における貿易港として重要な役割を果たしており、本市の暮らしと産業を支えています。

その後、広島空港の開港や高速道路体系の整備などによって、輸送・物流構造は大きく変化しましたが、平成 30 年 7 月豪雨災害では市内各地で道路が寸断される中、竹原貿易港が支援物資等の物流拠点として大きな役割を果たしました。こうした防災拠点としての港の重要性が再認識されるなど、竹原貿易港を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。

こうした中、「元気と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。」の実現のためには、海の玄関口である港が、賑わい活性化することが重要です。今後は、輸送・物流機能の維持・充実を図ることはもとより、観光や広域交流の拠点、地域づくりの拠点、都市防災の拠点として、港の更なる発展に努めてまいりますので、引き続き、皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 位置図



# みなとの肖像。写真で綴る竹原港湾史

瀬戸内海に面した竹原にとって、「みなと」は悠久の昔から産業・経済の発展に大きな役割を果たし、併せて折々の文化の向上にも深くかかわってきました。1619（元和5）年、忠海に船奉行が置かれ、千石船が寄港するようになって以来、「湊」はその機能を段階的に高めながら、やがて「港」へと進化していったのです。そして2021（令和3）年——。竹原港は、貿易港（外国貿易船が入出港できる港）として開港50周年の節目を迎えました。竹原の港湾の歴史を、懐かしく貴重な写真で綴ってみたいと思います。



## にぎわう 70 年前の竹原港船着き場

◎ 1932（昭和7）年

この年の7月、三呉線（鉄道）の三原—竹原間が開通。船を主要アクセスとしていた竹原に、交通体系の変革の序章が訪れました。

## ツダモクにマレーシアから入港第1船

◎ 1964（昭和39）年

操業を始めたばかりの津田木材工業に、マレーシア・サンダカンから木材運搬船「成豊丸」が入港。記念の船上レセプションも行われました。



## シンボル・黒滝山を仰ぐ忠海港

◎ 1966（昭和41）年

市内にあった5漁業協同組合が、忠海漁協と竹原漁協のふたつに統合された年。竹原市役所の新庁舎が落成し、忠海駅前には派出所が誕生。



## たけはら みなとのあゆみ

1930

昭和5年  
● 竹原港が第2種地方港湾に指定

1934

昭和9年  
● 忠海港が第2種地方港湾に指定

1958

昭和33年  
● 市制施行  
● 陸海交通の重要地点としての竹原港に、新たに工業港湾としての役割を付加

1963

昭和38年  
● 同年を初年度として、内港改修事業5カ年計画がスタート

1965

昭和40年  
● 中国・四国地方を最短コースで結ぶ、中四国フェリーの運航が始まる

1966

昭和41年  
● 新市庁舎完成  
● 竹原港・内港改修第1期工事が完成

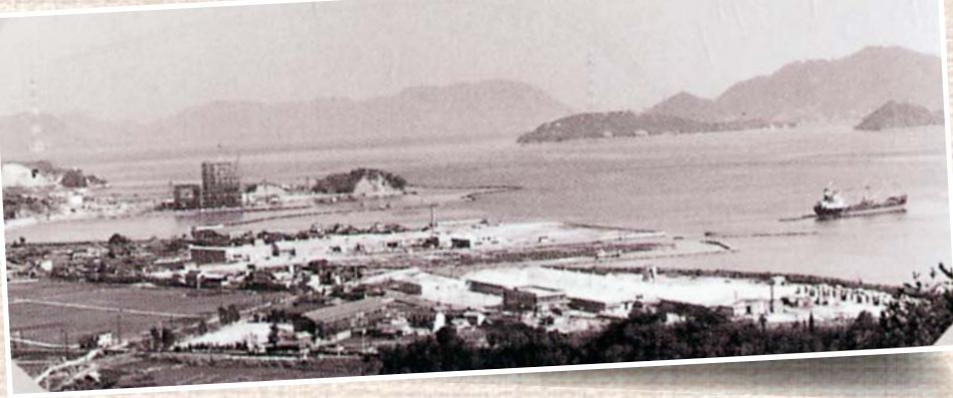
1967

昭和42年  
● 電源開発(株)竹原火力発電所旧1号機（25万kW）運転開始

1971

昭和46年  
● 竹原港が県内6番目の外国貿易港として開港指定を受け、竹原港務所内に尾道 糸崎税関支署竹原出張所が開設される  
● 竹原港が植物防疫法による木材特定港に指定される

● 大久野島国民休暇村が忠海間の定期旅客船を自主運航



## 火力発電所の建設工事が進む 忠海・長浜海岸

◎ 1966 (昭和 41) 年

芸南地方の臨海工業地帯づくりの目玉だった電源開発(株)竹原火力発電所。翌年完成し、ボイラーの火入れ式を経て、旧 1 号機 (最大出力 25 万 kW) の運転を開始。



## 内海をゆく特急便！中・四国フェリー

◎ 1966 (昭和 41) 年

それまで貨物専門(車だけ輸送)だった中・四国フェリーは、住民や利用者の要望に応え、この年から旅客輸送をスタート。

\* 右写真は、旅客フェリーの初代「三島」

● 1967 (昭和 42) 年就航



## 改修工事が完成した頃の 竹原内港

◎ 1966 (昭和 41) 年

棧橋の建設と荷揚げ場の拡張工事が行われました。

## 忠海港にて、ミカンの集荷作業

◎ 1967 (昭和 42) 年頃

昭和 30 年代後半から 40 年代初めにかけて、ミカンの生産が急増した頃です。

1991

● 平成 3 年  
竹原港の開港 20 周年を記念して記念行事を開催

1989

● 平成元年  
「海と島の博覧会・ひろしま」会場に展示するために復元・建造された遣唐使船が竹原港・内港に寄港

1988

● 昭和 63 年  
開港後 1,500 隻目の貨物船「幸輝丸」が、木材を積載してマレーシアから入港  
● 市主催の記念式典を挙行

1984

● 昭和 59 年  
竹原港が開港して 1,000 隻目の外国貿易船「フォートビクトリア号」(17,000t) が入港

1983

● 昭和 58 年  
電源開発(株)竹原火力発電所 3 号機 (70 万 kW) の運転開始

1977

● 昭和 52 年  
竹原港・北崎フェリー発着場の 5 力年計画整備事業が完成

1976

● 昭和 51 年  
竹原港・北崎フェリー発着場に県営旅客待合所が完成、業務を開始  
● 竹原港の外国貿易船入港実績が前年比増となる  
● 7 月には、1 カ月間の入港数としては開港以来最高の 11 隻を記録

1974

● 昭和 49 年  
電源開発(株)竹原火力発電所旧 2 号機 (35 万 kW) の運転開始  
● 石油危機による国内経済の落ち込みを反映して、竹原港の貿易概況が開港以来初めて減少傾向を示す

1973

● 昭和 48 年  
開港後 1,000 隻目の外国貿易船「紀邦丸」が輸入木材を積んで入港

1972

● 昭和 47 年  
竹原港に、開港後初めての外国貿易大型船「ないる丸」(31,000t) が入港



## 祝！竹原港開港。喜びにわく市民

◎ 1971 (昭和 46) 年

同年 4 月 1 日、竹原港は県内 6 番目の外国貿易港として開港。

竹原港務所内に尾道糸崎税関支署竹原出張所が開設。

念願の開港を祝い、市を挙げての記念行事が盛大に開催されました。



## みなとオアシスたけはらを立ち上げ

◎ 2006 (平成 18) 年 仮登録

◎ 2014 (平成 26) 年 本登録

## 竹原港開港 20 周年記念行事

◎ 1991 (平成 3) 年

貿易港開港 20 周年を記念して開催。

竹原港は、今後も「海の玄関」として、さらに飛躍が期待されています。



## みなとオアシスただのうみを立ち上げ

◎ 2008 (平成 20) 年 本登録

「みなと」の施設やスペースを活用した地域活性化を目指す住民参加型の「みなとオアシス」を立ち上げ登録する。

1993

平成 5 年  
● 明神地区に県営木材 1 号上屋 (1,100㎡) が完成

1994

平成 6 年  
● 開港後 2,000 隻目の外国貿易船 [GLOBAL EUSODE] (43,651t) が石炭を積載してオーストラリアから入港

1996

平成 8 年  
● 明神地区に県営木材 2 号上屋 (968㎡) が完成

1998

平成 10 年  
● 広島県内の海域で海砂利採取全面禁止となる  
● 北崎の旧棧橋 (東側) が広島県の港湾改良工事で新設の浮き棧橋となる

2000

平成 12 年  
● 明神地区公有水面埋立て竣工に伴い、広島県の港湾修築・改良工事が行われ、港湾施設となる

2001

平成 13 年  
● 開港後 2,500 隻目の石炭船「黒滝山丸」(48,323t) が石炭を積載してオーストラリアから入港

2005

平成 17 年  
● 北崎地区港湾駐車場の一部未竣工の継続事業が竹原市港湾特別事業で完成する  
● 竹原港の開港 30 周年を記念して記念行事を開催

2006

平成 18 年  
● 「みなとオアシスたけはら」を仮登録

2008

平成 20 年  
● 「みなとオアシスただのうみ」を本登録  
● 開港後 3,000 隻目の石炭船「黒滝山丸」(48,323t 竹原船籍) が石炭を積載してオーストラリアから入港記念式典を挙げる



## 救援物資の 搬送拠点として活用

◎ 2018 (平成 30) 年  
平成 30 年 7 月豪雨災害時には、竹原港の官民の棧橋・岸壁等を使用した、船による救援物資の搬送が行われました。防災拠点としての港の重要性が確認されました。(写真は電源開発(株)の岸壁を使用した救援物資搬送)



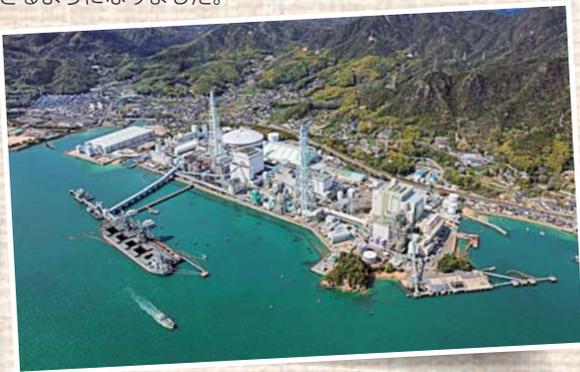
## たけはら海の駅が誕生！

◎ 2014 (平成 26) 年  
旧中四国フェリーターミナルをリニューアルし、北崎港旅客ターミナルとして整備。その一帯をたけはら海の駅として登録しました。新たなマリンレジャー・観光・交流拠点として、期待されています。



## 竹原港からうさぎ島へ Go!

◎ 2019 (令和 1) 年  
竹原港と大久野島を結ぶ「うさぎの想いで航路」就航。これにより、たけはら町並み保存地区とセットで周遊ができるようになりました。



## 港でつながる竹原・大崎上島の 愉快的仲間たちがお出迎え

◎ 2018 (平成 30) 年  
みなとオアシスたけはら主催イベント「SETOUCHI PORTO MERCATO」。略して「せとぽる」。食・学・癒・遊 をテーマに、瀬戸内海を望みながら、楽しくのんびりゆったりと過ごすひとときをご提供 ( ^ ^ )。

## 竹原火力発電所新 1 号機が運転開始

◎ 2020 (令和 2) 年  
旧 1・2 号機を廃止し、新 1 号機を新設。微粉炭燃焼の火力発電設備として世界最高水準の発電効率を達成した一方で、最新鋭の環境対策設備により、更なる環境負荷低減を実現。燃料として使用される石炭は、外国から船で竹原港へ運ばれています。

2021

- 令和 3 年
- 竹原港開港 50 周年 (パンフレット「竹原貿易港のあゆみ」作成)

2020

- 令和 2 年
- 電源開発(株)竹原火力発電所新 1 号機 (60 万 kW) 運転開始

2019

- 令和 1 年
- 竹原港と大久野島を結ぶ「うさぎの想いで航路」就航
- 電源開発(株)竹原火力発電所旧 2 号機廃止

2018

- 平成 30 年
- 電源開発(株)竹原火力発電所旧 1 号機廃止
- 開港後 3,500 隻石炭船「ARYU」(49,737 t) が石炭を積載してオーストラリアから入港
- 竹原港務所内の神戸税関福山税関支署竹原出張所が廃止

2014

- 平成 26 年
- 竹原港 (北崎地区) フェリー棧橋移設
- 竹原市が旧中四国フェリーの建物を改築し、新たな海の玄関口として北崎港旅客ターミナルを整備
- 北崎港旅客ターミナルと係留施設を「たけはら海の駅」として登録
- 「みなとオアシスタけはら」を本登録

2012

- 平成 24 年
- 忠海港二窓地区公有水面埋立て竣工

2011

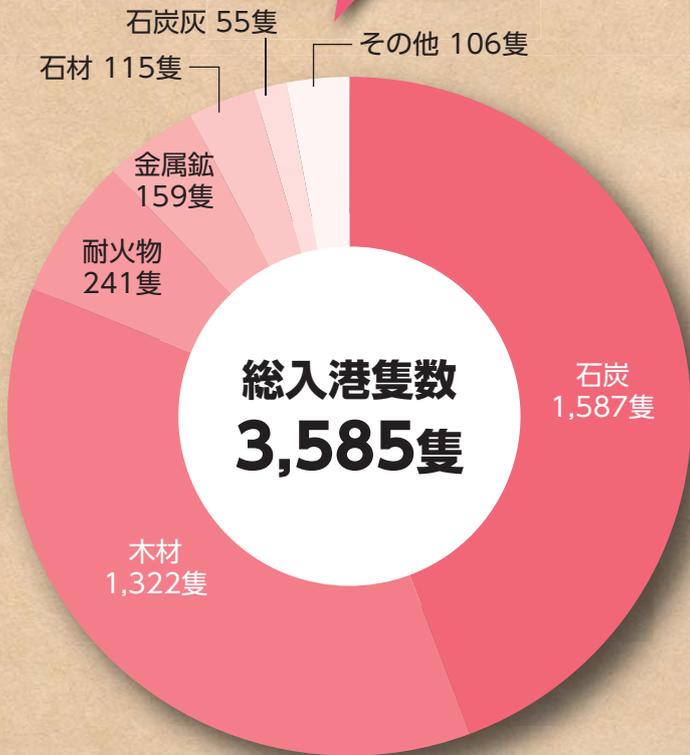
- 平成 23 年
- 竹原港の開港 40 周年を記念して記念行事を開催

2009

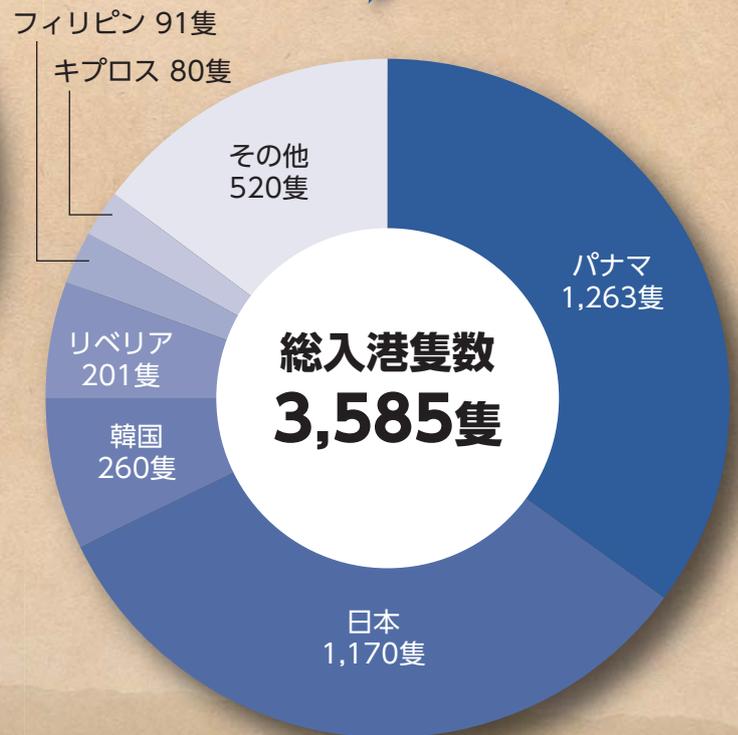
- 平成 21 年
- 中四国フェリー航路廃止

# 外国貿易船入港状況調 (昭和46年4月～令和2年12月)

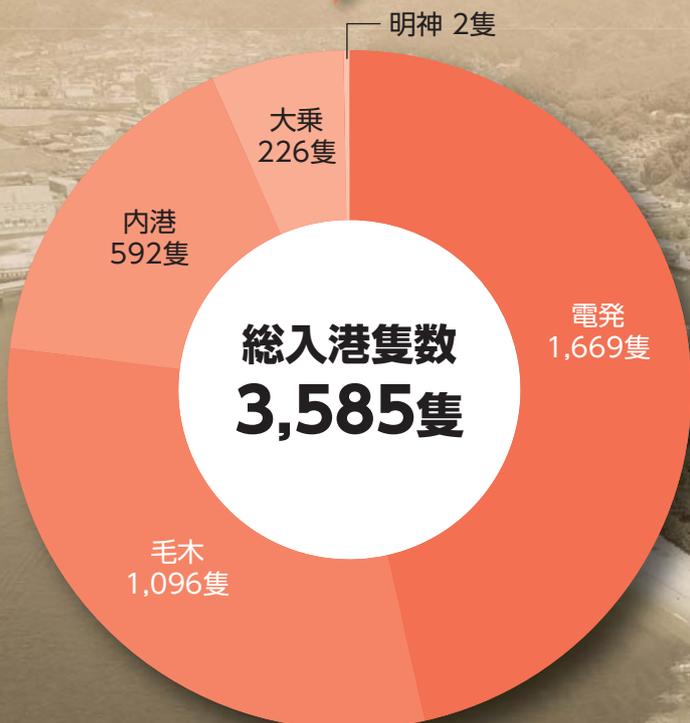
## 積 載 物



## 国 籍 別



## 入港場所別



## 入港場所



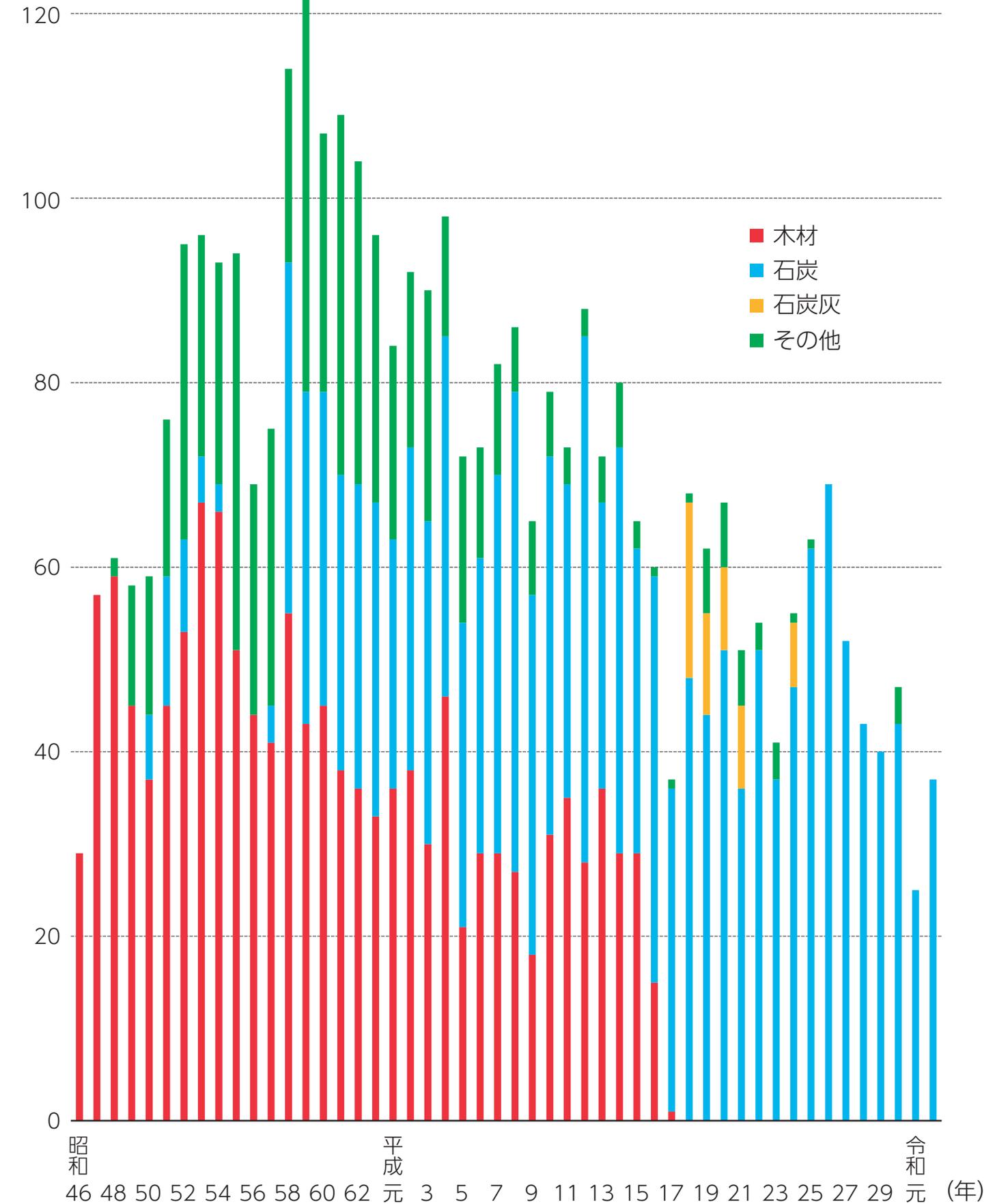


# 外国貿易船入港調(国籍別)

暦年	国籍	昭															和							
		46年	47年	48年	49年	50年	51年	52年	53年	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年
日本籍		27	49	44	45	38	44	48	42	43	50	23	22	46	46	49	39	33	26	31	33	27	23	12
パナマ			4	8	6	8	11	21	29	26	23	21	18	25	35	27	33	34	36	33	29	28	40	21
韓国		1	2	3	2	6	8	11	4	5	3	10	17	12	19	13	22	16	10	9	8	3		4
リベリア		1	1	5	4	6	6	12	17	15	11	11	14	19	7	8	7	6	1	4	1	8	2	1
フィリピン			1											1	2	1		4	3		5	7	11	9
シンガポール				1					1									2	3	1	1		1	3
ギリシャ						2	1							1	3	3	1	2	4	1		2	2	
台湾					1		2			2	2								1	1	1		4	1
ソ連						1	2	1																
スウェーデン								1																
ソマリア						1																		
インドネシア									2	1	2	2	1	7	2									
タイ									1		1													
北朝鮮										1														
マレーシア											1	2	1	1	3	6	3	3	6		8	4	2	2
ホンジュラス										1			2	1	1				4	3	1	6	5	3
ノルウェー														1							2	1		
キプロス															1			1				2	2	2
イギリス															4		1	1						
ベルギー																	1	1						
スイス																	1							
パプアニューギニア																	1							
バハマ																		3	1		1	1	1	2
中国																					1			
ミャンマー																					1		2	
ベトナム																					1			
香港																						1	1	5
デンマーク																							1	1
フランス																							1	
セントビンセント																								3
イタリア																								1
ベリーズ																								1
バヌアツ																								1
ポルトガル																								
エジプト																								
マーシャル諸島																								
マルタ																								
ガボン																								
カンボジア																								
クロアチア																								
グルジア																								
ロシア																								
モンゴル																								
ツバル																								
インド																								
シエラレオネ																								
外国籍船計		2	8	17	13	21	32	47	54	50	44	46	53	68	77	58	70	71	70	53	59	63	75	60
合計		29	57	61	58	59	76	95	96	93	94	69	75	114	123	107	109	104	96	84	92	90	98	72

# 外国貿易船入港調(積載別)

(隻数)



# 外国貿易船入港調(入港場所別)

